

## 自動運転社会実装推進事業

## (地域公共交通確保維持改善事業費補助金)について

## 1 自動運転バスの実証運行について

## (1) 事業概要

持続可能な地域公共交通を推進するため、地域に根ざした自動運転運行の実施、レベル4の実現を前提とした事業性の検討等や、脱炭素先行地域である本市において温室効果ガス等を排出しないEVバスの稼働を通じ、自動運転技術に対する社会的受容性の醸成に向けて自動運転実証運行を行う。

(2) 事業主体 甲斐市

(3) 運行区間 甲斐市民バス医大線の一部区間(山梨交通敷島営業所～JR 竜王駅南口)

(4) 運行期間 令和7年1月 から 2月まで

(5) 運行時間 9時から17時までを予定

(6) 利用料金 無償

(7) その他 詳細は運行事業者やEVバス車両事業者等と協議し決定する。



運行予定ルート



EVバス(イメージ)

## 2 国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）の活用について

### (1) 事業概要

地域づくりの一環として行うバスサービス等の自動運転化に伴う経費に対して、地方公共団体、または地方公共団体を代表とする自動運転社会実装推進事業コンソーシアムが、その費用負担を軽減するため当該経費の一部を助成する事業等に要する経費を補助し、経営面、技術面、社会的受容性等の実証を指針することで、自動運転技術を活用した持続可能な移動サービスを構築することを目的とする。

### (2) 補助対象事業者

地方公共団体、または地方公共団体を代表団体とするコンソーシアム

(3) 補助率 補助対象経費の10/10

(4) 募集期間 令和6年4月5日～5月7日まで

(5) 採択結果 令和6年6月6日付けで採択(補助金交付上限額1.0億円)